



沖縄-東海ヨットレース 2016

- 【期 間】 2016/4/26～2016/5/8
【開催地】 沖縄県宜野湾市～愛知県蒲郡市
【共同主催】 公益財団法人日本セーリング連盟(申請中)、JSAF 外洋東海
【後 援】 国土交通省、スポーツ庁、蒲郡市、宜野湾市、浦添市(予定)
【協 力】 JSAF 外洋沖縄、宜野湾港マリーナ
ラグナマリーナ、ラグナマリーナヨットクラブ
沖縄観光コンベンションビューロー(予定)

【レース公示】

1. 適用規則

- 1.1. 『セーリング競技規則』(2013-2016)(以下、RRS)
- 1.2. 海上における衝突の予防のための国際規則(COLREGs)
(日没から日出まで RRS2章に代えて適用する。
公式の日没および日の出時刻は、帆走指示書に記載する。)
- 1.3. JSAF 外洋特別規定(JSAF-OSR)2016-2017 カテゴリー3
- 1.4. IRC Rules 2016 Part A, Part B, Part C 及び日本セーリング連盟 IRC 規定
ただしクルー人数体重制限は適用しない。
- 1.5. 沖縄-東海ヨットレース特別規定(添付参照)

2. 参加資格

- 2.1. 参加艇は以下を全て満たしていること。
 - (a) 自国の協会(ISAF MNA、以下ナショナルオーソリティ)へ登録をしている艇
 - (b) LH 10 メーター以上のモノハル艇
 - (c) 船舶検査証書「近海」を有する艇
(臨時航行検査証書は不可とし、臨時変更証書「近海への航行区域変更」は可とする。)
 - (d) JSAF 外洋特別規定(JSAF-OSR)2016-2017 カテゴリー3
 - (e) 有効な IRC 証書を証明できる艇
ダブルハンドクラスについてはショートハンド証書も可とする。
- 2.2. 艇長は以下を全て満たしていること。
 - (a) JSAF 会員であること。
(海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。)
 - (b) 200 マイル以上の無寄港セーリングまたは 150 マイル以上のレース(パールレース等)を経験していること。
 - (c) 自己経歴申告書を提出すること。



(d) 全ての乗員の健康状態を事前に確認していること。

2.3. 乗員は以下を全て満たしていること。

(a) JSAF の会員であること。

(海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。)

(b) 乗員の 2 分の 1 以上はオーバーナイトのセーリングを経験していること。

(c) 自己経歴申告書を提出すること。

2.4. 安全講習会の受講

(a) 乗員の 2 分の 1 以上は下記いずれかの安全講習会を 2011 年 4 月以降に受講していること。

- ・ 沖縄-東海ヨットレースの安全講習会
- ・ 救急救命、ライフラフト展開と乗り組み、火炎訓練、落水者救助を含む安全講習会

(b) 2016 年 4 月 28 日に行われる安全講習会には、艇長を含む 3 名以上が出席すること。

3. 参加申し込み(必要提出書類および提出期限)

3.1. 参加申込

エントリー費を振り込み、レース参加申込書を提出すること。

3.2. 受付期間

2016 年 2 月 29 日(月)

(レイトエントリー：2016 年 3 月 31 日(木))

3.3. 提出書類・期限

出艇申告書(乗員登録) (*)	3 月 31 日 (木)
艇長の自己経歴申告書 (*)	3 月 31 日 (木)
乗員の自己経歴申告書 (*)	3 月 31 日 (木)
ヨット賠償責任保険証書(コピー)	4 月 14 日 (木)
船舶検査証書(コピー)	4 月 14 日 (木)
IRC 証書コピー (**)	4 月 14 日 (木)
主催者-競技参加者 契約書	4 月 14 日 (木)
JSAF-OSR カテゴリー3 JSAF 外洋特別規定申告書	4 月 14 日 (木)
E P I R B 識別符号 (MMS I)	4 月 14 日 (木)
ISAF Sailor Classification 証書 (アマチュア賞の艇)	4 月 14 日 (木)
JSAF 会員証(コピー)、会員証明書または会費振込書(コピー)	4 月 21 日 (木)

* 出艇申告書(乗員登録)は、スタート当日、09:00 まで変更を認めます。

ただし、新たな乗員の場合は自己経歴申告書および JSAF 会員証のコピーを同時に提出すること。

** 期日以降の変更はレーティングオフィスの都合以外認めない。



4. クラス分け

クラスを設けます。

- (a) クルーザークラス : ハルファクターが 8.5 以下で乗員 5 名以上の艇
- (b) レーサークラス : ハルファクターが 8.5 を超える乗員 5 名以上の艇
- (c) ダブルハンドクラス : 乗員が 2 名の艇

5. エントリーフィー

5.1. 200,000 円+IRC 証書のクルーナンバー×15,000 円

(レイトエントリーは 300,000 円+IRC 証書のクルーナンバー×15,000 円)

ダブルハンドクラスは 250,000 円

(レイトエントリーは 300,000 円)

エントリーフィーは参加申込までに振り込むこと。

(エントリーフィー振込先)

三菱東京 UFJ 銀行 大津町支店 普通預金 1486375

ジエツカ イヨウトカイ イツパノカイ カチ ミチ (カタカナはすべて大文字)

JSAF 外洋東海 一般会計 常務理事 河内 道夫

5.2. エントリーフィーは返還しない。

6. レース日程

4 月 26 日 (火) 09:00~17:00	インスペクション
4 月 27 日 (水) 09:00~17:00	インスペクション
4 月 28 日 (木) 09:00~	安全講習会・艇長会議・前夜祭
4 月 29 日 (金) 11:55	スタート予告信号
5 月 08 日 (日) 12:00	タイムリミット
5 月 22 日 (日)	表彰式

7. 帆走指示書

帆走指示書は、3 月 31 日までに本レース Web サイトに掲載する。

8. コース

宜野湾市・宜野湾港マリーナ沖 → 蒲郡市・ラグナマリーナ沖

9. ペナルティ

9.1. ペナルティは、帆走指示書で規定されるペナルティ時間を「フィニッシュ時刻ースタート時刻」に加算して所要時間とする。

9.2. その他のペナルティも帆走指示書にて規定する。



10. 通信

- 10.1. ロールコール : 衛星携帯電話を使用して行い、義務とする。
- 10.2. その他の通信 : 手段装置を制限せず内容を外部の援助とはしない。
これは RRS41 を変更している。

11. 自動位置通知装置

- 11.1. 自動位置通知装置を装備し、作動させること。
- 11.2. 装置はレース委員会が貸与する。

12. 責任の否認

このレースの参加者は自身の責任でレースに参加すること。RRS4「レースすることの責任」参照。主催団体は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡に対しいかなる責任も負はない。

13. 賞

- 13.1. ラインオーナー賞 : 所要時間の最も短い艇 (所要時間=ペナルティを加算した時間)
- 13.2. 総合: 優勝、2位、3位
- 13.3. 各クラス : 複数のエントリーがあった場合最上位を表彰する。
- 13.4. アマチュア賞 : 「ISAF Sailor Classification Code」(ISAF セーラー分類規定のグループ3に分類される乗員が乗っていない艇のうち、最上位の艇
この賞を得ようとする艇は、全乗員の証書を提出すること。

14. 保険

レース期間中有効なヨット保険 (賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険) に加入していること。

15. インスペクション

- 15.1. 事前インスペクションを宜野湾港マリーナにて行う。
日程は本公示 6.「レース日程」による。
- 15.2. 不合格となった艇は再検査を受けることができる。
(回数、締切時間は安全委員長の裁量による。)
- 15.3. フィニッシュした艇にフィニッシュ直後実施する場合がある。
- 15.4. 艇長若しくは責任者がインスペクションに立ち会うこと。

16. 申し込み・書類提出先および問い合わせ

郵送 : JSAF 外洋東海事務局
〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-21-21 丸の内東桜ビル 902 号
e-Mail 送付、問い合わせ : 実行委員会事務局 e-Mail : okinawa@tosc.jp



沖縄-東海ヨットレース 特別規定

1. 下記を装備すること

- 1.1. ビルジポンプ : 2 台の手動ビルジポンプ。1 台はデッキ上、もう 1 台はデッキ下で操作できること。
- 1.2. ライフブイ : ライフポール(ポールと旗)
- 1.3. 信号炎 : 近海セットに加えてパラシュートフレア 4 本
- 1.4. 衛星携帯電話(外部アンテナを設置すること。)
- 1.5. 国際VHF無線機(25W 以上)
- 1.6. セール枚数制限 : 予備のメインセールを使用することができる。
予備メインセールの使用は、メインセールが重大な損傷を受けた場合のみに限る。予備メインセールを使用した場合、フィニッシュ後レース委員会に報告しなければならない。(これはIRCルールを変更している。)
- 1.7. スピンネーカー搭載制限 : 証書記載枚数プラス1枚積むことができる。(日本セーリング連盟 IRC 規定の適用)
- 1.8. ストームジブの搭載(JSAF-OSR 適合)
- 1.9. ライフラフト(乗員の 100%、近海仕様)
- 1.10. 406MHz衛星EPIRB

2. 広報活動への協力

- 2.1. 参加するチームのオーナー、クルーおよび当レース関連行事に参加する関係者は、当実行委員会が撮影、記述、編集、制作あるいはチーム関係者から提供を受けた情報を、当レースに関連するチラシ、ポスター等の印刷物および公式ホームページ、公式 Facebook ページに公表することに同意するものとする。
- 2.2. 参加チームは、実行委員会の求める参加艇・チームに関する情報(画像、記事等)を、実行委員会が求める期限迄に提出すること。